



一般社団法人 **WIND** (ウィンド)
Women's health Integrative Network of Doctors
【女性の健康と医療を守る医師連合】

・ Address : 〒001-0014
札幌市北区北 14 条西 4 丁目 1 番 21-603
・ Tel : 011-716-2222 Fax:011-716-2224
・ <http://www.wind.or.jp>

一般社団法人 W I N D 第 2 6 回理事会 (令和 2 年度)

議 事 録

開催日時

令和 2 年 1 1 月 8 日 (日) 10 : 20 から 11 : 28

会 場

北海道大学大学院医学研究院会議室



一般社団法人WIND 第26回理事会

議事録

【 令和2年11月8日（日） 10:20 から 11:28 】

会場：北海道大学大学院医学研究院会議室

○出席者数確認【本日の出席理事数：17名】 定足数15名（理事数：28名）

会場出席数：0名 Web会議システム出席数：17名

定款第27条第2項に定める過半数の理事が出席されていることから、成立している旨宣言された。

幹事長は、開会に先立ち、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。

1. 開会の辞：金野陽輔幹事長

2. 議長（渡利代表理事）挨拶

3. 議題等

議事に先立ち、議長から新たに就任された理事の紹介があった後、出席されている蝦名康彦理事からご挨拶があった。

1. 報告事項

（1）令和元年度総務報告

① 法人社員数報告（資料1）

幹事長から、資料1により施設社員数及び個人社員数について報告された。

【幹事長の報告内容】

・施設社員：30施設

今年度は31施設でスタートしましたが、5月から田畑産婦人科が閉院に伴い退会しまして施設会員は30施設となっています。

・個人社員：163名

前年度からの繰越は163名で、令和2年度上半期は3名が新規加入し、2名が退会しまして個人社員は164名となっています。

② 事業報告 (資料 2)

幹事長から、実施済事業にアンダーラインを付していることと、予定と中止になっている事業が多く、実施済の事業が少ない旨説明された後、実施済事業について個別に報告された。

・ W I N D 研修説明会 (オンライン研修説明会)

【幹事長】 W I N D 研修説明会はオンラインでの開催に変更し、6月25日及び7月9日に開催しました。2回の開催で計40名を超える学生、研修医に参加頂きました。また、多くの関連病院の先生に参加とプレゼンを頂きまして大変助かりました。

・ 研修医勧誘補助について (資料 2-2)

【幹事長】 総会時の未使用額が 475,215 円あったところ、上半期で報告のあった分を控除した残りが 428,215 円となっています。研修医の受け入れ人数を照会し、該当機関から回答があった数値により計算式に基づき配分しました。実際の送金額は「端数整理後配分額」から、これまでの配分額の未使用分を調整した「調整後送金額」を9月3日に現金書留で郵送していますので再確認をお願いします。

本年度の勧誘補助費については、前回理事会及び総会において予算執行範囲を従来の会食中心が難しいことから、学生研修医が自習できる書籍 (教科書)、腹腔鏡の練習機のような自己学習ができる練習器具 (実習シミュレーター) 等に広げることが承認されています。

新型コロナウイルスの影響で多くの制約があり W I N D の活動も厳しい状況だとは思いますが、勧誘に有効な活用をよろしくお願いします。

・ W I N D H P について

【幹事長】 W I N D のホームページについて、馬詰先生に仕切って頂き全面的なリニューアルが行われ、7月30日から公開しています。ホームページの改善については引き続き行っていきたいと考えています。

・ 遠隔妊婦健診について (当日パワーポイント資料)

【馬詰先生】 W I N D から補助を頂きまして道東と奥尻島で遠隔妊婦健診のシステムを作りました。道東の方は昨年2月17日、奥尻島の方は8月から開始してシステムの整備を行っています。

道東の方については前回理事会で報告しました。函館中央病院の方については奥尻島と通常のカルジオトコグラムを使って出てきた紙をスキヤンスナップに入れると、クラウドに共有されるものを使用していることからランニングコストがゼロ円になりますので導入しやすいと考えています。現在のところ候補者1名がいますので、これから実証に入る予定です。道東の方は候補者がいませんので、今後1年間の実績を見て方針を決めていきたいと思っています。



新型コロナが始まって北大病院で行いましたオンライン診療ですが、機材の送付と回収が非常に大変で、薬もレターパックで送っていました。それに加え新型コロナで回収後の消毒が必要であることでマンパワーが必要でしたが、北大病院組織のサポートを受けまして6月30日までの4か月間実施しました。ご覧の資料はオンライン診療のNSTで入院を決定したのですが、ルールアウトがしっかりとできると実感しています。

今回初めてオンライン診療でまとまった数が出ましたのでアンケート調査を行いました。自宅で行えるカルジオトコグラムについては、3割ぐらいが難しいと回答されましたが、実際には95%以上の方が綺麗に撮れていましたので、難しいとはいえ実施はできたようです。全体的な満足度では、対面診療を10段階の5としたときに、想像はしていたのですが、満足度は少し低かったのですが3割は対面診療と同等又はそれ以上の満足度でしたので、ニーズに関してはあったのではないかと考えています。妊婦健診の費用にプラスして支払ってもいい金額を質問したときに、自己負担の往復の送料2600円が高いと回答してしまっていて、1000円以下が80%でした。

今回のような配送型のオンライン診療は、持続可能な体制ではないと判断しまして、別の方式を考えていきたいと思っています。

COVIDがある状況で、初産婦さんが8名とある程度ニーズがあるのですが、COVIDがない社会状況では積極的に希望する初産婦さんはいないので、一人産んで妊娠というものが分かっている、かつ上の子供の世話をする妊婦さんを対象としたオンライン診療がリーズナブルな今後の進め方と考えています。

【議長】事業について、このような状況下で活動してきたことをご理解頂いたと思います。HPは最近アップデートされていないので執行部の方で対応をお願いします。

遠隔妊婦健診のことは日産婦学会でも非常に注目して頂いている状況で、今後のオンライン診療に関する動きに大きな影響を与えたことは間違いないと思っています。先行して実施したことで、アンケート調査などを馬詰先生の方で論文にまとめているところですが、今後皆さんと情報を共有して取り入れていくことが重要であると思っています。また、このような取り組みをできる範囲で継続していくことが大事であると考えています。

(2) 令和2年度上半期会計・決算報告(資料3、資料4)

奥山会計担当理事から、資料3及び資料4により令和2年度上半期会計・決算報告について詳細な報告がされた。

引き続き意見交換を行った結果、今年度の事業の中止等により内部留保が増えたため、来年度の日産婦学会の会費をWINDが負担することを検討することとした。

【奥山会計担当理事の報告内容】

○会費収納状況報告

令和2年度上半期のWIND会計についてご説明いたします。

資料3の会費収納状況報告をご覧ください。施設会員30施設、個人会員164名で、今年の4月から計算しますと、会費収入の予算は20,515,000万円となります。



収納状況は、順調に集まっています、収納額がトータルで 19,095,000 万円の収入となります。施設会員で 1 施設 60 万円が未納、個人会員は 82 万円が未納となっております。また、過年度未納会費は 575,000 円となっていて、これが現在の状況です。

次の頁の会費収納状況報告は、参考までに未納会員の資料を出しております。

○予算実施状況報告

資料 4 の事項別収支報告書をご覧ください。

収入の部ですが、先にお断りさせていただきます、寄付の項目で、予算の段階で無かった 190 万円が加わっております。これはアトムメディカルから 2 回にわたって 190 万円を遠隔検診に関する寄付を頂けるとのことで、どこかにまぎれではと思ひまして、予算の寄付として計上させて頂きました。このような計上が良いかわかりませんが、本日のところはお認め頂きたいと思ひます。

ウィンド会費は先ほど説明しました上半期会費収入と同じですが 19,095,000 円となっており、今回は年度途中ですのでこの数字でよろしいと思ひます。

雑収入の 10 万円は、事務局の人員に対して業務委託費として支出していますが、新型コロナ両立支援助成金を受けたことによる 10 万円の返金について雑収入としました。

利子収入が 101 円、前年度繰越額は 24,995,867 円で、収入の合計は 46,090,968 円となりました。

支出の部ですが、支出が追い付いていないことから予算と大きく違っている状況となっております。

事業費の実績は 3,145,811 円の支出となっています。内訳は資料にありますが分娩シミュレーター、新生児蘇生人形を購入しております。ホームページ関連では HP リニューアル関しまして 2,068,000 円と予算をオーバーして使われておりますが、この項目の支出としては少しのオーバーとなっております。

補助費ですが、教室学術研究費の支出にはマスク代も含まれておりまして、まだ 556 万程度の予算の残があります。また、各種学会が Web 開催又は中止となっておりますので主催学会準備金はこの実績となっております。

会議費は、総会費 25,840 円、WIND 会議費 9,250 円と Web 開催等により支出されていないのは仕方ない状況と思ひます。

事務費については、順調にかかりますので 4,685,593 円の支出となっております。

これまでの上半期の支出総額は 11,121,599 円となります。

次に損益計算書と貸借対照表を説明させていただきます。

まず右側にお示した損益計算書ですが、会費収入は収納状況報告のと通りの 20,515,000 円で、事業活動費用は支出で説明しました 11,121,599 円でしたので、事業活動収支計は 9,393,401 円の黒字となっています。事業外収入として受取利息 101 円、アトムメディカル等からの寄付を雑収入 200 万円が加わりまして、11,393,502 円が経常収支差額となります。特別損益はございませんでした。まだ税金を払っていませんので当期収支差額は 11,393,502 円となります。



続いて左側の貸借対照表です。

流動資産は、現金および預金は資料の数字のとおりです。会費収納状況でご説明した本年度分と前年までの未収会費を合わせた数字となっています。関連病院に預かって頂いている勧誘費等が 3,182,215 円、北産婦業務委託で入る予定の仮払金 649,620 円を合計しまして 37,777,003 円が流動資産合計となっています。なお、固定資産、繰延資産はございませんので、資産合計も同額となっています。

流動負債は、仮受金が 135,000 円、教室研究費の未払金 639,634 円と前年度繰越預り金 38,000 円で、負債合計は 812,634 円となっています。

正味財産は、資本金の 3,000,000 円、前期繰越収支差額 22,570,867 円と当期収支差額 11,393,5002 円の合計で正味財産合計は 36,964,369 円となります。

負債合計と正味財産合計を合わせました 37,777,003 円となりまして資産合計と一致しています。正味財産が増えてはいけないと思っておりますが、事業を行っていませんので正味財産が増えております。

次の合計残高試算表は、どの項目にどれくらい支出をしているかがお分かり頂けると思います。

以上、ご説明いたしましたが入収入はきちっとありましたが、支出が殆どしていない状況ですので、内部留保が増えてしまいました。これについてどのようにするかご検討頂ければと思います。

【議長】これまでリクルートに関する飲食の支出が多かったのですが、北大の指針も厳しく多人数での会食はできない状況が続いています。今回ステージが上がりさらに厳しくなると思いますので、従来通りのやり方を下半期に行えるかは、おそらく難しいと考えています。今年度中は致し方ないと思っておりますが、来年度以降はコロナの状況を見ながら考えていかなければならないと思っております。

このことについてご意見を頂きたいと思っております。

【加藤副幹事長】WINDの個人会費のことで、一昨年か3年ぐらい前に話が出ていたのですが、妊娠中、留学中は会費が免除になることが内規で定められていまして、手続きをしないと免除にならないので、各施設の方に周知して頂くことが必要です。

1年目の専攻医の主要学会の参加費をWINDで補助することになっていますが、オンラインでの参加も補助できると思います。1年目の先生方が学会に登録などが補助対象になりますので、特に中山先生、佐野先生、吉瀬先生について、1年目の会費と参加費がWINDから補助されますので、積極的に学会に参加されるように周知していただければと思います。

【議長】日産婦を含めてサブスぺの学会の会員に積極的になることは重要なことですが、意外とインフォームされていないことがあります。昔は強制的に入っていましたが、WINDの補助が学会に参加するきっかけになることは重要なことで、これを拡充する方向でもいいのではないかと考えています。このへんを検討してよろしいでしょうか。ご意見がありましたら是非お願いします。



【金内理事】 奥山先生にお伺いしたいのですが
積みも積もって 3700 万円の現金があるということでしょうか

【奥山理事】 その通りです。

【金内理事】 渡利教授からお話がありましたが、ある程度使わなければならないので、来年 1 年度、個人会員の日産婦の会費を WIND で支払うことを考えると、あるいはサブスぺの会費をできるだけ人数分支払うかをすれば、理事選挙、評議員選挙にある程度力を誇示することができる。持っているお金に余裕があるときにはそういったことを考えてもいいのではないかと思います。如何でしょうか

【議長】 私が言いたいことを先生に言って頂いた。やはり色々な学会等で、皆さんを含めて意見を言える立場にいくことは重要な点だと思っていて、おそらく多くの大学ではそういうことをやっているのではないかと肌で感じてはいました。もちろんそれだけでは無いのですが、そういったことを皆さんにご了承を頂けるのであれば積極的に検討してもいいと思います。

会員の皆さん全員にプラスになる話だと思いますし、おそらく払っていただいた半分以上返ってくる可能性もありますので、前向きに検討したいと思います。事務的な手続きの問題もあると思いますので、それを含めて考えていきたいと思っています。

【金内理事】 やると決めるか、検討に入るかぐらいをここで決めてはどうでしょうか
多数決ではないが、方針を決めておかないとズルズル 1 年後とかになる前に、如何でしょうか

【議長】 それに関してどれくらい予算がかかるか数字が出てこなかったもので、やりますと言って、すごい額になっては困りますし、どこまでできるか分かりませんでした。

【金内理事】 日産婦が 190 人を 3 万円として 500 万円ぐらいで、腫瘍学会が 1.5 万円で 2、3 百万円、腫瘍学会だけでは不公平なので生殖学会、周産期学会となると膨大になるので、私は基本的には日産婦だけでいいのかと思っています。

【奥山理事】 もしそうするのであれば、殆どの会員が入っている学会を対象とし、金内先生の言っている日産婦だといいかもしれません。

検討しておかないとできません。余剰金が多くなるのは法人としてよろしくないもので、今から検討して来年には動けるようにした方がいいと思います。

【議長】 日産婦学会の会費について、少なくとも来年度について WIND で基本的に負担することでよろしいでしょうか。

【涌井理事】 日産婦学会の会費は、札幌市の 2 次救急の当番手当による医局費から出しているのでメリットがない。WIND 会費の免除の方がありがたいです。

【議長】 そっちの方がいいのか検討させてください。会費を免除で 1 年間ストップすることは面倒になるかと思っていました。そこも検討しますが、日産婦の会費は皆さんかに関係している意味でメリットがある部分ですので、それを前向きに進めることでよろしいでしょうか

【金内理事】 一点、WIND 会費の未納者のことを考えておくべきです。



【議長】何とか未納の方に納入して頂いて、同じように対応することが一番いいと思いますので、事務局で引き続き未納督促をお願いします。今回の会議資料に未納者リストがありますので、出席されている先生の施設に該当の先生がいましたら会費を払うようにご指導をお願いします。今回出席頂いていない施設の先生については幹事長、事務局から積極的に督促のリマインドさせていただきます。この点は重要なことで、同じように対応することはおかしいと思いますので、このように対応させていただきます。

議 題

第 1 号議案：令和 2 年度下半期事業予定について（資料 2）

幹事長から、資料 2 により下半期に行う事業について説明された。

【幹事長の説明内容】

同門会・WIND 合同忘年会は、12 月 5 日に札幌パークホテルで予定していますが、Web 配信で行いますので、例年の懇親会は中止となります。

研修発表会は例年 1 月に行っています。具体的には決めていませんが集まっては出来ないのと、その後の新年会も出来ないこととなります。実施しないことは考えていませので、オンラインで何らの形で実施することを考えていますが、現時点では未定です。

第 39 回周産期シンポジウムは、来年の 1 月 22 日、23 日に札幌コンベンションセンターで開催予定となっていますが、詳細については長先生にご説明をお願いします。

【長理事】ハイブリットでの開催を予定していましたが、北海道を中心に COVID の流行の拡大が見られますので、先週の時点で Web のみの開催に舵を切りました。現在、予算書の作り直しをしていますので、出来ましたら事務局の方に提出します。

具体的には、既に発表者は決まっています、発表者のパワーポイントを取り入れたものを 11 月中に収集することになっていますので、オンデマンドであらかじめ配信しまして、質問やコメントを収取しまして、それを座長にお渡しして、リアルタイムでは北海道に集まれる座長と演者のみに集まって頂き、あとはリモートでリアルタイムの発表して頂いて、ディスカッションをして頂きます。ディスカッションの様子を録音・録画しまして、オンデマンドで配信することになっています。シンポジウムですのでディスカッションが無いと意味がないので、あらかじめオンデマンドで配信して意見を集めること、リアルタイムでディスカッションをすること、ディスカッションの内容を共有することになっています。

【議長】札幌コンベンションセンターのキャンセルの期限はいつですか

【長理事】キャンセルはしました。2 ヶ月以上前になりますのでキャンセル料は 10% でした。コロナの最初のときのキャンセル料は無料でしたが、今は 10% です。札幌コンベンションセンターは高くないので約 100 万円の 10% になります。

【議長】12 月 5 日の同門会・WIND 合同忘年会については、ご意見があると思いますが、やはり 1 年の締めくくりということもありますので、どういう形でもやりたいこともあります、少なくとも 1 年の歩みをきっちりとやった方がいいと判断しまして実施させて頂きました。ハイブリットでの開催を予定しています。片渕先生に来て頂く予定になっ

ていましたが、このような状況になったことから片渕先生の講演もWebでの配信となっています。1年の歩みについては、パークホテルに関係の先生に集まって頂いてそれを配信することを考えています。懇親会については中止ですが、せっかく入局が決まった先生をお呼びしています。直接来て頂ける先生はホテルになりますが、函館の先生が3名いますが、おそらく来て頂くことは難しいと思いますので、ご挨拶頂く形式を考えたいと思っています。先生方には積極的にご参加頂ければと思っておりますので、よろしくお願い致します。

実施できる事業について、積極的に行うことは重要なことだと考えていますので、幹事長を中心に活動を検討していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

第2号議案：来年度総会会場及び時期について

幹事長から説明のあった来年度の総会について、新型コロナウイルスの状況が不透明なことから、開催時期を5月22日(土)とし、会場、開催方法については、新型コロナウイルスの感染状況により検討することが諮られ、承認された。

【幹事長の説明内容】

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、懇親会を中止し、総会は委任状の提出をお願いしまして開催しました。

来年度の総会についても新型コロナウイルス感染症の状況が不透明なことから、開催時期を5月22日(土)とさせて頂きましたが、会場、開催方法については、新型コロナウイルスの感染状況により検討したいと考えております。

なお、総会の会場は、毎年札幌で開催する方針となっていますので、集まっての開催は札幌の会場となります。会場は京王プラザホテルを仮予約しています。

ご審議お願いいたします。

第3号議案：来年度ハンズオンセミナー会場及び時期について

幹事長から説明のあった来年度のハンズオンセミナーについて、新型コロナウイルスの状況が不透明なことから、開催時期を6月12日(土)・13日(日)として、開催の有無、開催方法、会場については、新型コロナウイルスの感染状況により引き続き検討することが諮られ、承認された。

また、幹事長から宿泊、飲食を伴う開催が難しいと考えているので、日帰りで飲食無しでのセミナーの開催についても検討する旨発言があった。

【幹事長の説明内容】

今年度のハンズオンセミナーは、キロロリゾートを会場として開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から完全に中止にしました。

来年度のハンズオンセミナーは、総会と同様に、新型コロナウイルス感染の状況が不透明なことから、開催時期を6月12日(土)・13日(日)とさせて頂きまして、開催の有無、開催方法、会場については、新型コロナウイルスの感染状況により引き続き検討し



たいと考えております。

一応、キロロリゾートを仮予約していますが、多分難しいと考えていますので、日帰りで飲食無しのセミナーを井平先生と検討中です。場所はミュレーションセンターとかを予定していますが、何をやるのか、時間のこともありますので検討中です。

ご審議お願いいたします。

【議長】こういった形でも積極的に実施して頂きたいと思います。今年は仕方ないと思いますが、来年以降まったく実施しないのは難しいと思います。もともと飲食のことを考えながら企画したのですが、それが出来ないのは仕方ないので、無い形でどうやって学生、研修医にアプローチするかを考えていかなければならないと思います。飲食無しでの開催を含めて開催することを考えたいと思います。

第4号議案：その他

・ 5月以降人事について（資料5）

幹事長から、資料5により5月以降の人事について説明された。

【幹事長の説明内容】

5月以降の人事に関しては、あまり多くなく、専攻医の修了要件を満たすための人事となっています。

専攻医の欠員のため、欠員となっている施設がありますが、WINDで最低6名、湊仁会病院で3名ぐらい、関連病院に出せることになっていますので、少し充足する可能性が高いです。

【議長】1年目の先生は指導する立場ですので大変だとは思いますが、新しい人が入ると活気づくというか、エネルギーが得られる部分があると思いますので、ご負担をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

【議長】各施設の先生に研修医の情報について発言を頂きたい。

函館中央病院では3名のリクルートに繋がりまして、ありがとうございました。

片岡先生何か発言がありますか

【片岡理事】3名の先生は、もともと産婦人科を考えていた先生方で、そのまま希望してくれたということで、よかったと思っています。

皆さんはとてもいい先生なので、それぞれ他の先生にお世話になると思いますので、よろしくお願い致します。

【議長】このような成果に繋がった函館中央病院のご指導に感謝したいと思います。ありがとうございました。

【奥山理事】それらしい方がいますが、色々な事情がありますが、今後もリクルートをやっていきたいと思っています。

【藤本理事】入って頂いた先生は、当初から入って頂けそうな方でしたので非常によかったと思っています。研修している方が結構いますが、積極的に産婦人科のことを考えてい



る方は残念ながら今のところいません。

【服部理事】入って頂いた先生は、生き生きと研修をされていて、前向きな姿勢で頑張っています。1年目の先生では希望のうちのひとつとして、少し考えている方はいます。

【幹事長】6年目で、国試が受ければ関連施設で初期研修が確定している先生方が結構います。メールアドレスも把握していますので正式に行くことになりましたら、前もってこちらから有望だとして連絡します。

【議長】男女どちらに偏っていることもありません。WINDの関連病院で初期研修に入るとしますので、大切に熱心な指導をお願い致します。かなり有望で、今からほとんど決めている方もいまして、いい流れになっていると思います。WINDとして先生方にリクルートを引き続きよろしくお願い致します。

【議長】溪仁会病院の先生もWINDの施設で働いて頂けるようご検討下さい。

4. その他

議長から、次回理事会の開催日を令和3年4月17日（土）と提案され、承認された。

【議長】用意しました議題は以上ですが、他にご意見がございますか

【幹事長】先ほど報告事項で議論頂きました日産婦の会費をWINDで負担することですが、涌井先生からの病院に負担してもらっていることから嬉しくないとの意見もあるかと思うので、後ほどアンケートにより確認しまして、日産婦の会費の負担がいいのかの参考にしたいと思いました。

【議長】現金を戻すのは違うので、どういう形がいいのか意見を伺えればいいと思います。施設から補助を受けている例が多いのか分かりませんので、調査して皆さんにとってよかったと思って頂けるような対応を進めさせて頂きたいと思います。なるべくいい方向でできるように検討しますので、少しお時間を下さい。

【議長】COVIDのことで何かありますか。

【馬詰先生】コロナの予防接種（ワクチン）ですが、先日の日産婦の理事会を聞いていますと、受けることになりそうですが、ところが日大の早川先生を含めた厚労省の研究班で話し合ったときにRAワクチンが世界で初めての使用らしく、妊婦さんへの使用は止めておこうとの話になっていました。ところがその流れになっていくかと思っていましたが、日産婦としては優先的に妊婦に受けさせる方向に動くみたいな情報です。

詳しい早川先生ですのでどちらの情報か分かりませんが、日産婦としては妊婦に優先的に受けさせる方向で動くようです。

【奥山理事】今日の新聞にも載っていましたが、市立病院のNICUで陽性者が出たことにより、今週の金曜日ぐらいまで小さい子をできるだけ入れないようにしていますので、先生方のご協力をお願いします。その後は発生していません。

病院からの発表の関係もありまして情報提供が遅れましたが、この後は何かありまし



たらずすぐに連絡をします。産科は大丈夫ですので、何かありましたらご連絡ください。

【議長】周産期体制を維持するのは大変なことで、どうしてもWINDがかなりの部分を担当しているのが、プライドであると同時に大変な部分であることをあらためて感じています。引き続き皆さんのご健康とご協力をよろしくお願いいたします。

5. 閉会の辞

以上を以て、Web会議システムを用いた第26回理事会（令和2年度）の終始異状なく議案全部の審議を終了し、11時28分議長が閉会を宣し散会した。

上記議事の経過、要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、議長及び出席監事は次に記名押印する。

令和2年12月10日

一般社団法人WIND第26回理事会

議 長 代表理事 渡利 英道

議事録署名人 監 事 佐藤 博

監 事 津村 宣彦

第 26 回理事会出欠者名簿

出席者 理事 17 名 監事 2 名
欠席者 理事 11 名

出席者	代表理事	渡利 英道	(Web 参加)
	理事	工藤 正尊	(Web 参加)
		蝦名 康彦	(Web 参加)
		山田 俊	(Web 参加)
		奥山 和彦	(Web 参加)
		森川 守	(Web 参加)
		平山 恵美	(Web 参加)
		加藤 秀則	(Web 参加)
		涌井 之雄	(Web 参加)
		金内 優典	(Web 参加)
		勘野 真紀	(Web 参加)
		和田真一郎	(Web 参加)
		長 和俊	(Web 参加)
		服部 理史	(Web 参加)
		片岡 宙門	(Web 参加)
		藤本 俊郎	(Web 参加)
		小林 範子	(Web 参加)
	監事	佐藤 博	(Web 参加)
		津村 宣彦	(Web 参加)

欠席者	理事	大久保 仁
		東 正樹
		藤堂 幸治
		津田加都哉
		香城 恒麿
		光部兼六郎
		櫻井 愛美
		秋江 惟能
		山口 辰美
		藤枝 聡子
		鈴木 賀博